

**公益社団法人日本不動産学会
2014 年度秋季全国大会(第 30 回学術講演会)の開催について**

下記により、公益社団法人日本不動産学会秋季全国大会を開催いたします。

公益社団法人日本不動産学会

日 時	2014 年 11 月 21 日 (金) ～ 23 日 (日) (21 日は見学会の予定)
場 所	富山大学
開催校	富山大学

第 30 回学術講演会について

学術委員会委員長 浅見泰司

2014 年度公益社団法人日本不動産学会秋季全国大会(第 30 回学術講演会)が、2014 年 11 月 21 日(金)、22 日(土)、23 日(日)(21 日は見学会の予定)に開催されます。この講演会においては、不動産に関連する諸科学及び技術の最新の成果、さらには不動産学上有意義な報告、事例の紹介を多数発表していただきたいと思います。

つきましては、審査付論文発表部門、一般論文発表部門、実務報告会の 3 部門において募集を行います。下記に応募要領を記しておりますのでご参照下さい。

本学会の 1 つの特長は、その広汎な学際性にありますが、講演会で発表される論文の範囲をある程度示すため、以下のキーワードを提案します。セッション割りには、このキーワードをもとに行う予定です。キーワードの項目 30「その他」についてはカッコ書きで、具体的に表示してください。

日本不動産学会学術講演会 論文発表キーワード

- | | | |
|--------------|---------------|----------------|
| 1. 不動産制度史 | 11. 土地政策 | 21. 立地分析 |
| 2. 不動産教育 | 12. 税制 | 22. 住宅市場 |
| 3. 不動産争訟 | 13. 損失補償・利益還元 | 23. 住宅政策 |
| 4. 不動産業 | 14. 開発行政 | 24. 社会資本整備 |
| 5. 金融・信託・証券化 | 15. 都市再開発 | 25. 環境保全・景観 |
| 6. 災害と不動産 | 16. 土地収用 | 26. 居住環境 |
| 7. 借地借家 | 17. 区画整理・土地改良 | 27. 地籍調査・不動産情報 |
| 8. 区分所有 | 18. 公有地・水面利用 | 28. 不動産管理 |
| 9. 不動産評価 | 19. 地下・空中利用 | 29. 事例紹介 |
| 10. 地価 | 20. 土地利用計画 | 30. その他 () |

*** お申込み・お問合せ先 (3 部門共通)**

(公社)日本不動産学会 学術講演会係

〒102-0071 東京都千代田区富士見 2-7-2 ステージビルディング7階

TEL : 03-5211-1037 FAX : 03-5211-1425 e-mail : jares@js4.so-net.ne.jp

第30回学術講演会 審査付論文発表部門 応募要領

学術委員会が公益社団法人日本不動産学会学術講演会審査付論文投稿規程に基づき採否を判定する。なお採用不可の場合は、原則、一般論文発表部門に自動的に変更されるものとする。

1. 応募資格

第1次審査用原稿提出時に発表者本人及び共同執筆者ともに本学会会員であること（入会申込中も含む）。

2. 論文原稿提出期限

2014年6月30日（月）（必着）

期日に遅れた場合は一般発表論文となるので注意すること。

3. 必要書類等

① 申込書

応募者は、「第30回学術講演会論文発表申込書」（日本不動産学会ホームページよりダウンロード）に必要事項を記入すること。

② 審査登録料 5千円を申込と同時に以下の口座に振り込むこと。

- ・銀行振込 振込先口座名：公益社団法人日本不動産学会
振込先銀行：三井住友銀行 本店営業部 普通預金 5567579
- ・郵便局振込 加入者名：公益社団法人日本不動産学会
口座番号：00140-1-768156

③ 正論文 1部（著者名、所属などが記載されているもの）

④ 副論文 1部（正論文と同じ内容のもので、著者名、所属などを記載していないもの）

* 論文原稿は審査付論文執筆要領および審査付発表論文作成要領に基づき執筆すること。

* 審査結果は、原則電子メールで連絡する。郵送連絡を希望する場合は、審査用論文提出時に、住所を記した返信封筒（A4用紙が入る封筒（205円切手を貼付））を提出すること。

* 電子データで論文原稿を提出する場合には、すべてPDFファイル形式で提出すること。
「文字化け」「解像度」などに注意すること。

4. 第1次審査結果の通知

第1次審査の結果は、無条件採用、条件付採用または不採用のいずれかであり、8月上旬までに応募者に連絡する。条件付採用となったものは、第2次審査にすすむ。

- ・無条件採用 9月30日（火）（必着）までに論文集印刷用原稿を提出。
- ・条件付採用 8月29日（金）（必着）までに修正論文を提出。
- ・採用不可 一般論文発表部門へ。9月30日（火）（必着）までに論文集印刷用原稿を提出。

5. 第2次審査結果の通知

第2次審査の結果は、無条件採用、条件付採用または不採用のいずれかであり、9月中旬までに応募者に連絡する。

- ・無条件採用 9月30日（火）（必着）までに論文集印刷用原稿を提出。
- ・条件付採用 9月22日（月）（必着）までに修正論文を提出。
- ・採用不可 一般論文発表部門へ。9月30日（火）（必着）までに論文集印刷用原稿を提出。

6. 発表要領

- ・発表時間は1題あたり20分、質疑応答5分を予定。
- ・発表の日時の指定は不可。やむを得ない事情がある場合は、応募の際に申し出ること。

第30回学術講演会 一般論文発表部門 応募要領

1. 応募資格

申込時に、発表者本人及び共同執筆者ともに本学会会員であること（入会申込中を含む）。

2. 発表応募登録期限 2014年7月4日（金）（必着）

応募者は、「第30回学術講演会論文発表申込書」（日本不動産学会ホームページよりダウンロード）に必要事項を記入のうえ提出する。

3. 論文原稿提出期限 2014年7月31日（木）（必着）

一般論文発表部門の原稿作成要領（日本不動産学会ホームページ掲載）に則って4頁、6頁、8頁のいずれかで提出すること。

4. 形式審査結果の通知

2014年8月8日（金）頃までに研究発表の採否を連絡する。研究論文としての審査は行わないが、応募要領・執筆要領に反したものの、記述・説明が著しく不十分なもの、内容が商業宣伝に偏したものなど、学術委員会が不適切と判断した場合は、不採用となる。

5. 発表要領

- ・発表時間は1題あたり15分、コンメンテーターとの討論5分、質疑応答5分を予定。
- ・発表の日時の指定は不可。やむを得ない事情がある場合は、応募の際に申し出ること。

第30回学術講演会 実務報告会 応募要領

学会の特色である「理論・実務の両面から総合的に研究する」ことに資するため、賛助会員（法人・団体）の方が報告をする場を設けております。産官学の皆様の交流を深める一助になればと考えております。応募を希望される方は、下記の応募要領をご参照下さい。

1. 応募資格

申込時に、報告をする法人または団体が本学会賛助会員となっているもの（入会申込中を含む）。

2. 報告対象

- ①不動産に関連する先進的・創造的な実務の成果
- ②不動産に関連する先進的・創造的な実践活動

3. 報告の開催形態

日時：2014年11月22日（土）又は23日（日）

（日時の指定はできません。やむを得ない事情がある場合は、応募の際にお申出ください。）

場所：秋季全国大会会場

形式：報告時間は、1報告につき15分。これに学術委員会で決めたコンメンテーターによるコメントとフロアからの質疑応答を行います。

4. 応募書類

以下の事項を記載の上、お申込みください（書式は自由です）。

- ①タイトル

- ②報告をする賛助会員名
- ③報告概要
- ④希望コメンテーター名（最終の人选は学術委員会で決定します）
- ⑤担当者連絡先 担当者名及びその方の連絡先住所、電話・FAX 番号、E-mail

5. 応募締切日

2014年7月4日（金） 30日以内に担当者に報告の可否を連絡します。

6. 審査方法

学術委員会にて、提出された応募書類をもとに、報告の可否を審議します（主として商業的活動(宣伝活動)に該当するか否かについて協議します）。

7. 採択後の印刷物について

- ・学術講演会論文集に、報告概要（採択後に作成要領を通知します）を掲載します。
報告概要は、2014年9月30日（火）（必着）までに提出してください。
- ・学会誌に報告要旨とコメンテーターのコメント概要を掲載します。